

令和7年度特別の教育課程の実施状況等について

1 評価結果

令和7年度1年生から4年生児童への教育診断アンケートの結果は以下の通りでした。

「英語活動の時間を楽しみにしていますか」の問いには、「とても楽しみにしている」児童は57%、「楽しみにしている」児童は27%となり、全体の約84%の児童が楽しみにしているということが分かりました。

「楽しみにしている」理由を尋ねると、「リズムに乗って楽しく英語を言えて覚えやすいから」、「クイズが出てきて、それに答えるのが楽しいから」、「出てくる英語の先生の動きや表情がおもしろいから」という意見がありました。

保護者からも、英語DVDの内容を、児童が家庭で楽しそうに話をしてくれる姿が見られたとのお話を聞くことができました。

2 今後について

福小タイムという帯の時間帯で継続的に英語活動を実施することで、子供たちは、英語を身近なものとして捉え、楽しく学習できています。3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語科の授業への橋渡しとなっています。

ただ、チャンツに合わせて元気よく歌う、ジェスチャーを付けながら楽しそうにスピーチをするといった姿が、子供たちの学年が上がるにつれて減ってきてしまうというのも現実です。DVDの内容やALTの説明が難しい場面では担任が補助説明をする、英語で話すことやスピーチ原稿を作成することに戸惑っている児童には個別に支援する、チャンツやジェスチャー付きのスピーチの見本を教師が楽しそうに行って見せる、等を行うことで、子供たちが自信をもち、楽しく英語を話すことができるように取り組んでいきます。

